

都道府県名:愛知県

団体名:篠目桜・ほたる同好会

地域

明治用水とは、愛知県豊田市にて矢作川から取水し西三河南西部に農業用水及び工業用水を供給している用水のことで、本流、西井筋、中井筋、東井筋の幹線と支線から成り、幹線は88km、支線は342kmになります。篠目桜・ほたる同好会は、安城市内を流れる「明治用水中井筋」沿いで活動をしています。

経緯

昭和40年代より明治用水の地中パイプライン化が進んだことを契機に、川の流れとホタルを見せることを目的として、昭和58年に篠目桜・ほたる同好会を組織し、ホタルの養殖に取りかかる。平成7年にホタルの羽化に成功し、今では造園、土木、建築、加工などの業者も協力し、ホタルの生息環境づくり等を実施。

活動内容

- ・パイプライン化した用水を一部せせらぎとして上部に流す取組み
- ・手作りで水車や東屋の造成
- ・小中学生に農業体験をもらう「水の駅21枚田」の開催や、課外学習の講師としてホタルに関する講義などを実施
- ・根が石積みを破壊するというので伐採されていた桜を用水の堤に戻し、約300本の桜並木を育成・保全



ホタルの放流



水の駅21枚田



課外学習でほたるについて学習する小学生



手作りせせらぎ水路づくり